平成 30 年度　物理系薬学部会総会

日時：平成 30 年 3 月 26 日(月)　11：50～12：50

場所：J 会場　(金沢ホテル 2 階　「ダイヤモンド C」)

**議題**

**報告**

1. **平成 29 年度活動報告**
2. **平成 29 年度決算報告(別紙)**

**議案**

1. **平成 30 年度役員(所属)(担当職務)**

**部会長**　嶋田一夫（東大院薬）（会計担当）

**副部会長**　飯田靖彦（鈴鹿医療大薬）（研究担当（委員長）、賞選考委員長）

**庶務幹事**　安井裕之（京都薬大）（広報担当）

**地区選出世話人（賞選考委員）**

北海道・東北

小川美香子（北大院薬）（研究担当）

関東

柳田 顕郎（東京薬科大薬・新）（教育担当）、

横山英志（東京理科大薬）・新）（研究担当）、合田浩明（昭和大薬）（研究担当）

北陸・東海

橋本　博（静岡県立大院薬・新）（教育担当）

近畿

北原　亮（立命館大薬・新）（研究担当）、鈴木茂生（近畿大薬）（教育担当）

中国四国

山下敦子（岡山大薬）（教育担当（委員長））

九州

吉田秀幸（福岡大薬・新）（教育担当）

分野調整枠世話人（放射系）

秋澤宏行（昭和薬大）（研究担当）

**拡大世話人　(各シンポジウム実行委員長、シンポジウム担当)**

浜瀬健司（九大院薬）、中林孝和（東北大院薬）、青木淳賢（東北大院薬）、

藤間祥子（東大院薬）

若手世話人（フィジカル・ファーマフォーラム担当）

小川数馬（金沢大新学術）、岸川直哉（長崎大院医歯薬）、角田　誠（東大院薬）、

轟木堅一郎（静岡県大薬）、長瀬健一（慶應大薬）、吉田卓也（阪大院薬）、

渡邊裕之（京大院薬）

2. 平成 30 年度　活動予定

3. 平成 30 年度奨励賞

岩崎雄介(星薬科大学)

「不安定な生理活性物質を対象とした高感度分析法の開発」

前川正充(東北大学病院)

「尿中抱合型コレステロール代謝物の LC/ESI-MS/MS 分析による代謝異常疾患の診断マーカー探索」

4.　平成 30 年度学術会議

1)　第 4 回物理系薬学部会シンポジウム

2018 年 3 月 26 日　金沢ホテル

オーガナイザー　飯田靖彦（鈴鹿医療大薬）

2)　第 28 回金属の関与する生体関連反応シンポジウム（SRM2018）

2018 年 6 月 29・30 日 東北大学片平さくらホール

実行委員長 中林孝和（東北大院薬）

3)　第 31 回バイオメディカル分析科学シンポジウム（BMAS2018）

2018 年 8 月 28・29 日 九州大学医系キャンパス　コラボステーション　視聴覚ホール他

実行委員長 浜瀬健司（九州大院薬）

4)　第 16 回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム（PPF2018）

2018 年 9 月 3・4 日 マホロバ･マインズ三浦

実行委員長 藤間祥子(東京大院薬)

5)　第 40 回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム

2018 年 10 月 18・19 日 東北大学萩ホール

実行委員長 青木淳賢（東北大院薬）

5. 平成 30 年度予算（別紙）

6. 奨励賞規定の改定(別紙)

7. 薬学研究奨励財団への研究助成金の応募

安井 裕之（京都薬科大）

8. その他

1) 第 10 回国際ペプチドシンポジウム

2018 年 12 月 3 日~7 日　ロームシアター京都、みやこめっせ（京都府京都市）

松崎 勝巳（京大院薬）

2)コアカリキュラム改訂に関して

# 平成30年度　日本薬学会物理系薬学部会　収支予算書

平成30年2月1日から平成31年1月31日まで

（単位：千円）

## 収入の部

| 科目 | | 事業部門 | | | | 管理部門 | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 学術集会 | | | | 委員会 | | その他の管理 | |
| 名称 | 内訳 | 第31回バイオメディカル分析科学シンポジウム | 第28回金属の関与する生体関連反応シンポジウム | 第40回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム | 第16回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム | 部会役員会 | 委員会 | | |
| 交付金等収入 | − | 200 | 200 | 200 | 500 | 227 | | 273 | 1,600 |
| | 学術集会基金取崩 | | | | | | | | − |
| 受取会費 | 部会一般会員 | | | | | | | | − |
| | 部会学生会員 | | | | | | | | − |
| | 部会法人会員 | | | | | | | | − |
| | 部会非会員(一般) | | | | | | | | − |
| | 部会非会員(学生) | | | | | | | | − |
| 頒布収益 | 印税・頒布代 | | | | | | | | − |
| 受取広告料 | 企業広告 | 700 | 80 | 300 | | | | | 1,080 |
| | その他 | | | | | | | | − |
| 受取参加登録料 | 会員 | 740 | 320 | 620 | 250 | | | | 1,930 |
| | 学生会員 | 130 | 180 | 160 | 270 | | | | 740 |
| | 非会員 | 330 | 35 | 70 | | | | | 435 |
| 受取懇親会参加登録料 | − | 700 | 350 | 480 | 215 | | | | 1,745 |
| 受取補助金・助成金 | − | | | 100 | | | | | 100 |
| 受取寄付金 | − | | | | | | | | − |
| 受取利息 | 預金等利息 | | | | | | | | − |
| その他雑収益 | その他 | | | | | | | | − |
| 収入合計 ① | | 2,800 | 1,165 | 1,930 | 1,235 | 227 | − | 273 | 7,630 |

## 支出の部

| 科目 | | 事業部門 | | | | 管理部門 | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 学術集会 | | | | 委員会 | | その他の管理 | |
| 名称 | 内訳 | 第31回バイオメディカル分析科学シンポジウム | 第28回金属の関与する生体関連反応シンポジウム | 第40回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム | 第16回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム | 部会役員会 | 委員会 | | |
| 雑給 | アルバイト料 | 400 | 144 | 220 | 150 | | | 57 | 971 |
| | 通勤手当 | | | | | | | | − |
| 会議費 | − | 200 | 80 | 30 | | 227 | | | 537 |
| 懇親会開催費 | − | 700 | 350 | 450 | 215 | | | | 1,715 |
| 表彰費 | 表彰品 | 10 | 6 | | 10 | | | 6 | 32 |
| | 副賞金 | 10 | 30 | | 40 | | | 150 | 230 |
| 通信運搬費 | 郵便 | 10 | | 80 | 20 | | | 41 | 151 |
| | 宅配便 | 40 | 30 | | | | | | 70 |
| 消耗品費 | 事務用品 | 50 | 30 | 50 | 18 | | | | 148 |
| | 試験法補助 | | | | | | | | − |
| | その他 | | 20 | | | | | | 20 |
| 印刷製本費 | 諸印刷 | 400 | 180 | 310 | 100 | | | 19 | 1,009 |
| | コピー使用料 | 10 | 15 | | | | | | 25 |
| 賃借料 | 会場費 | 100 | 130 | 450 | 574 | | | | 1,254 |
| 諸謝金 | 講演謝金・旅費 | 400 | 150 | 340 | 86 | | | | 976 |
| | 原稿料 | | | | | | | | − |
| | その他 | | | | | | | | − |
| 支払手数料 | 振込手数料 | 10 | | | 10 | | | | 20 |
| | その他 | 10 | | | | | | | 10 |
| 業務委託費 | − | | | | | | | | − |
| 雑費 | − | 450 | | | 12 | | | | 462 |
| 支出合計 ② | | 2,800 | 1,165 | 1,930 | 1,235 | 227 | − | 273 | 7,630 |
| 収支差額③（①−②） | | − | − | | − | − | − | − | − |

# 物理系薬学部会奨励賞規程

（目的）

第１条　日本薬学会物理系薬学部会（以下「部会」という。）に物理系薬学部会奨励賞を設け、部会において意欲的に研究を行い、将来を期待される研究者を表彰する。

（資格）

第２条　受賞年度の４月１日 に満 38 歳未満で博士の学位を有する者。部会員でありかつ３年以上継続して薬学会員として、その業績の一部を薬学会年会、薬学会支部大会あるいは部会シンポジウムで発表した者。

（選考）

第３条　選考は書類審査とし、部会世話人（ただし、部会長および拡大世話人を除く）が行い、部会長が承認する。ただし、部会世話人が推薦人あるいは候補者と共同研究を行うなど利益関係にある場合は、当該世話人は選考には加わらない。

２　薬学会奨励賞受賞者および当該年度の薬学会奨励賞受賞候補者は授賞対象から除外する。

３　支部奨励賞を含む薬学会の各賞受賞者で、その授賞対象の主要部分が同一の場合は授賞対象から除外する。

４　若干名に授与する。

（推薦）

第４条　部会所定の推薦書（自薦を含む）、推薦理由書（4,000 字以内）および推薦研究業績一覧を、部会長宛に８月末日までにメールで送付する。

（表彰）

第５条　受賞者には賞状、副賞を贈呈する。

附則

この規程は、平成 26 年４月 11 日から施行する。

附則

この規程は、平成 26 年 12 月１日から施行する。

附則

この規程は、平成 30 年３月 26 日から施行する。

# 物理系薬学部会奨励賞内規

第1条　毎年、2〜3 名に授与する。

第2条　選考委員長は副部会長とし、副部会長が推薦人あるいは候補者と共同研究を行うなど利益関係にある場合は、互選する。

第3条　学術性、独創性、将来性、部会への貢献をもとに５段階で総合評価し、各審査員の評価点の平均を算出する。評価点の平均をもとに、受賞者数を審議する。ただし、総合評価は絶対評価とする。

第4条　副賞は 50,000 円とし、表彰は当該年度の年会で行う。

附則

この内規は、平成 26 年 4 月 11 日から施行する。

附則

この内規は、平成 26 年 9 月 11 日から施行する。